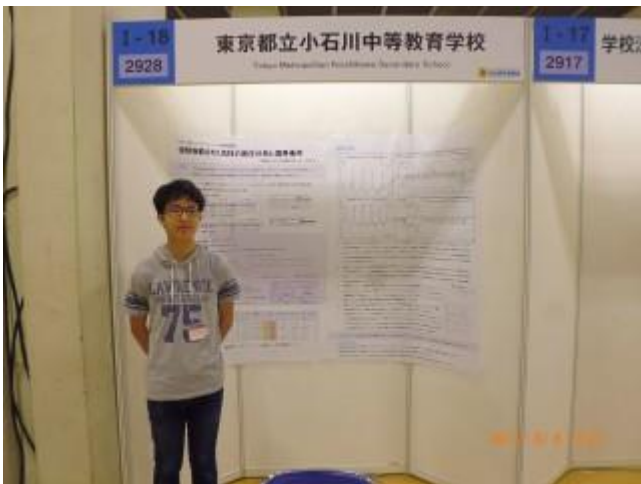


平成 29 年度 SSH 全国生徒研究発表会

8月9日、10日に神戸国際展示場にて平成29年度SSH生徒研究発表会が206校のSSH指定関連校及び海外招聘校25校の参加のもと開催されました。

文部科学省とJST主催のこの発表会は、「高校生等に日頃の研究成果を発表する機会を提供し、研究成果を広く普及することを通じて、高校生等の科学技術に対する興味・関心を一層喚起すること」を目的として、全国および海外の生徒が自身の研究を発表するものです。

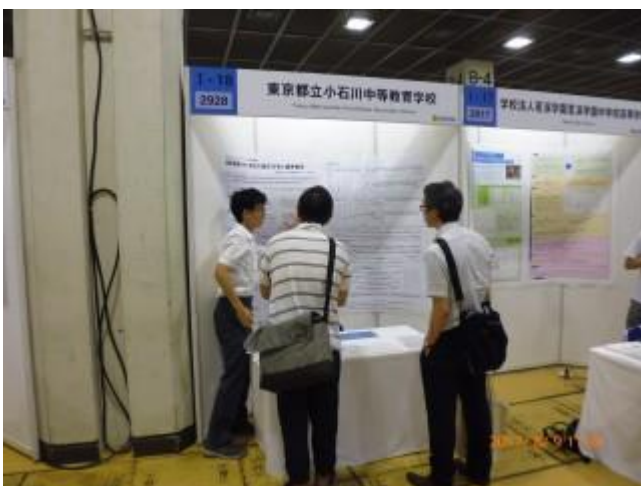
本校からは物理研究会の6年生1名が参加し、「強制振動された気柱の音圧分布と境界条件」(物理・工学分野)というテーマでポスター発表及びプレゼンを行いました。ブースには多くの方々が訪れて活発な質疑応答を行っていました。



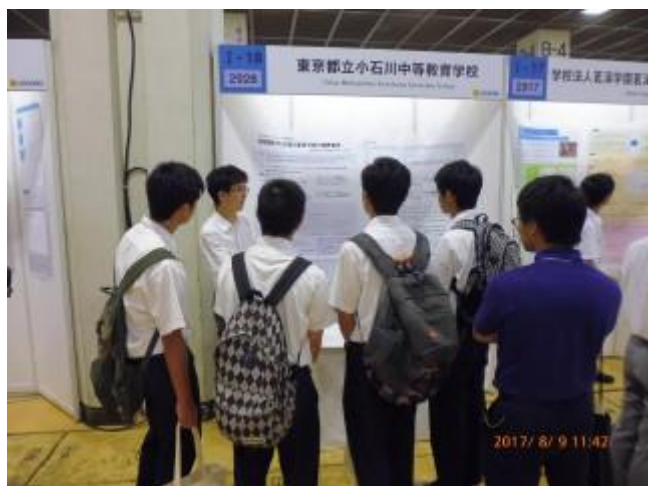
前日に会場入りしてポスターの準備です。



開会式後に、研究者の講演も行われました。



早速、他校の先生方からの質問がありました。

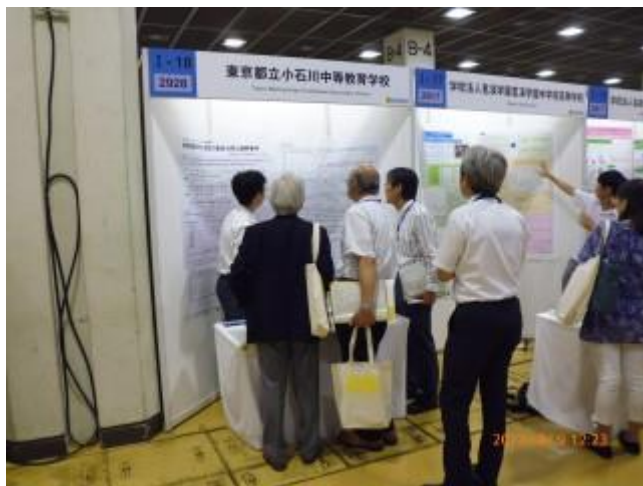


よく知られた実験なので高校生も次々とブースへ。

例年、小石川からの発表者は中等5年生が主でしたが、今年は6年生による発表でした。今後も受験の圧力に屈することなく、十分な時間をかけて研究をやり抜く人が現れてほしいと思います。



ブースには、主催者のJSTの方も見えました。



審査員の先生方からの質問を受けています。



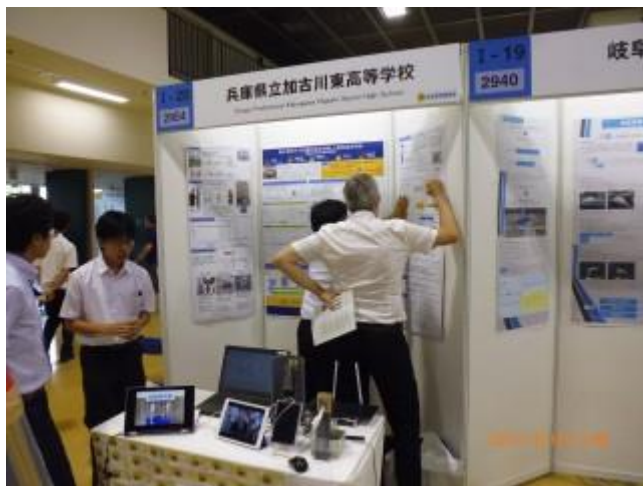
アピールタイムに特設ブースでプレゼンです。



実験に関する物理量の説明です。



神戸は横浜・長崎とともに中華街でも有名です。文部科学大臣賞の加古川東高等学校のブースです。



今回の表彰校6校の分野は、物理（2）、化学（1）、生物（2）、数学（1）という内訳でした。二日目の全体発表会でこれらの学校が発表を行いました。よくまとめられた見事なプレゼンもありました。本校も、ブースやポスター展示の更なる工夫が必要だと感じさせられました。今後に生かしていきたいです。